

森林の質問箱

Q/木を使うと、森林が減ってしまうんじゃない?

A/木材は再生可能な資源です。大きくなった木は伐って木材として利用します。その跡地に新しい木を植え、手入れを行いながら、育てていくことで、森林はまた再生していきます。

林業による手入れの行き届いた健康な森林から、たくさんの森林の恵みが生まれます。

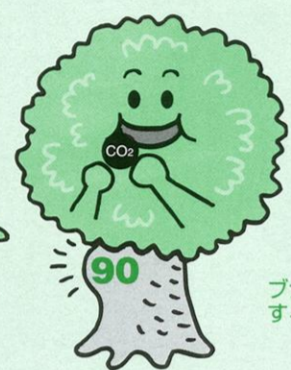
また若い木は二酸化炭素(CO₂)をよく吸収します。木の利用と木を育てることをくり返し行うことによって、地球温暖化の原因の1つである二酸化炭素をたくさん吸収・貯蔵し続け、温暖化の防止にも大きく役立ちます。

木を使うことは、森林を育てること。そして、環境を守ることにもつながります。

■樹種別の二酸化炭素吸収量 (t/ha・50年間：炭素換算)



スギ人工林



フナを主体とする天然林

資料：林野庁

Q/森林は誰が、どうやって作っているの?

A/木を育てているのは、林業に携わる人たちです。現在、熊本県の森林の6割は人工林(スギ・ヒノキ等)です。人工林では、手入れ(下草刈りや枝打ち、間伐など)を何度もくり返し、何十年もの長い年月をかけて木を育てています。

しかし、山村の人口減少や木材価格の下落などにより、林業に従事する人が減っています。このままでは森林が荒れていくことが心配されています。

※12cmの柱がとれる大きさに育つにはスギの場合30~40年以上の年月が必要です。



間伐(抜き伐り)をして大きく育てます。

私たちにできること

森を大事にするための活動はいろいろありますが、自分にあったやり方で森林のサポーターになりませんか。



みどりの少年団による植樹

○みどりのボランティア
森林の手入れ(下刈り・枝打ち)をやってみませんか。

○緑の募金
集まった緑の募金は植樹や緑化運動に役立てられます。


○木を使おう

木材は環境にも人にもやさしい素材です。木を使うことが森林の再生を促します。



■お問い合わせ先/熊本県林務水産部林政課
☎096-383-1111 (内線5594)

木材は森林の贈り物



熊本大学教育学部 大迫 靖雄さん

私たちの生活は森林の恵みの中にあり、森林は水や空気、やすみぎなどたくさんものをプレゼントしてくれま。しかしそのためには、森林を常に適切に管理していかなくてはなりません。

この森林からの贈り物である木材は人にも環境にも優しい素材。木は見て触ると、気持ちの良い素材です。住宅等では、断熱性にも優れ、夏は涼しく、冬は暖かい。また、適度な吸音性もあり耳にも優しい。身近な環境素材として非常に重要な要素です。こうした木の効果に対する関心も高まり、学校現場でも木質素材の校舎が増えています。

何れも再生産できる天然素材の木材。この木材を守り、使っていくことが地球を守り、私たち自身の暮らしや心も守っていくことにつながります。



勉強も木のやさしさに触れながら。下田南小学校(天草町)



木の香りにつままれてリラックス。阿蘇白水温泉「瑠璃」(白水村)

私たちは、古くから森林から伐り出した木材を暮らしの中で上手に利用してきました。

木のある暮らし



木を使う暮らしが森林の恵みを育みます。

森林を育てるとは、私たちの環境を守ること。私たちが、暮らしの中で地域の木を使うことが、恵みあふれる健康な森林を育てます。健康な森林が、私たちの環境を守ることにつながります。

森林は水のふるさと

私たちの生活の中で、水はなくてはならないものです。炊事をはじめ、洗濯や入浴に至るまで毎日水を利用しています。森林に降り注いだ雨は地下水となり、川の源となり、田畑を潤し、海苔や魚介類を育む豊かな海をつくり出します。豊かな熊本の森林は、私たちの暮らしを支える多様な恵みをもたらしているのです。



池山水源(産山村)

熊本の水がおいしいのは森のおかげなんだね。

木のある暮らしっていいよね。木は人にやさしい天然素材なんだ。

炭素(C)が詰まった木材を長く利用することが温暖化防止につながります。

快適な暮らし ●防音●防風

森林は「上手に生かして使う資源」なんだね。


森林の豊かな水のおかげで僕たちも元気なんです。

木を使うことで、森林もまた元気になるんだ。

生き物のすみか 人の心のやすらぎ

うわー。森林にはこんなにいろいろな動きがあるんだね。

森林に生きる



青年林業士 阿蘇郡蘇陽町 栗屋 克範さん

私の家は代々林業をやっています。山に入ると先祖が育てた木があり、その木を伐っていく。ああ、自分が植えた木もさうやうと子や孫の代になって伐られ、使われていくんだなあと感じます。

山はきちんと手を入れないとだめになってしまいます。いい山にした。いい山にはいい木が育つから。そのためにも木の良さをたくさんの人にわかってもらいたい。長持ちして味のある木、人の感性に訴える良質の木材を出荷していきたいと思っています。

近くの小学生が卒業する時に、入学したころ一緒に種を植えて育てた苗木を、記念樹として贈りました。木を見れば、芽から育てたことを思い出し、木を大切に育てた気持ちが木ともも言ってくれたらいいですね。